

2026年3月9日

イオン東北株式会社

「健康経営優良法人2026（大規模法人部門）」に認定 従業員が安心して働き続けられる職場環境づくりを推進

イオン東北（以下、当社）は、経済産業省と日本健康会議※が共同で行っている認定制度「健康経営優良法人2026（大規模法人部門）」に認定されました。



健康経営優良法人認定制度は、経済産業省が創設した、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度で、当社の認定は今回が初めてとなります。

イオンは2016年、社員とその家族が心身ともに健やかで、継続して成長する人材が長期にわたり働き続けられることを目指す「健康経営宣言」を行いました。当社は、東北エリアに根ざす企業として、地域社会の一員である従業員の健康保持・増進を重要な経営課題と位置付け、下記の取り組みを継続的に実施しています。

当社はこれからも、イオングループの一員として、グループ各社と連携しながら健康経営の高度化を図るとともに、従業員が安心して働き続けられる職場環境づくりを推進し、東北エリアにおける持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

<当社の健康経営に関する取り組み>

イオン東北株式会社 健康経営宣言
従業員一人ひとりが安全・安心に生き生きと働き続ける社会を実現させ、
従業員とその家族の幸福のために健康経営に取り組みます

2025年度は、健康経営推進体制を強化し、定期健康診断受診率100%の実施および再検査受診勧奨の継続実施、特定保健指導およびストレスチェックの実施率向上、高ストレス者への面談体制整備、長時間労働の抑制と適正な労働時間管理の推進、メンタルヘルス研修の実施、健康度指数（BMI・運動・食事・禁煙・睡眠）改善の取り組み等、健康リテラシーの向上に取り組みました。

※日本健康会議：国民一人ひとりの健康寿命延伸と適正な医療について、民間組織が連携し行政の全面的な支援のもと、実効的な活動を行うために組織された活動体。経済団体、医療団体、保険者など民間組織や自治体が連携し、職場・地域で具体的な対応策を実現していくことを目的としています。